



【星の城幼稚園上空より 「星の城幼稚園創立 50 周年」 園児たちによる人文字】

# 特集

## 星の城幼稚園 祝 創立50周年

★ 学校法人 名古屋石田学園 創立80周年記念  
寄付者御芳名録／寄付金使途取り組み状況

★ 星城高等学校 新コース誕生！「明德コース」

学園アラカルト

シリーズ① ～ 建学の精神 ～ 「彼我一体」

# 50年のあゆみ

星の城幼稚園

- 昭和46年 星の城幼稚園開園
- 昭和50年 石田鑑徳園長に就任  
創立5周年記念式典  
星の子会(同窓会)設立  
石田鑑徳園長逝去
- 昭和51年 石田正城園長に就任
- 昭和52年 プール完成
- 昭和53年 園児バス運行
- 昭和54年 体育館完成
- 昭和55年 創立10周年記念式典
- 昭和57年 幼児体操教室開設
- 昭和59年 幼児教室(2・3歳児)開設  
桶狭間出陣太鼓開始
- 昭和60年 創立15周年記念式典
- 昭和63年 名古屋石田学園に名称変更
- 平成2年 創立20周年記念式典  
遊具「ウータン」完成
- 平成7年 創立25周年記念式典  
サッカー場完成
- 平成10年 バイク方式給食開始
- 平成11年 遊具「サンサンハウス」完成  
預かり保育開始
- 平成13年 創立30周年記念式典  
満3歳児学級設置  
園舎改修(耐震)
- 平成18年 創立35周年記念式典  
広報誌「星の子」発刊  
石田英城園長に就任
- 平成19年 スターキッズプラザ完成  
非常通報装置設置
- 平成20年 地震通報装置設置
- 平成22年 小早川智子園長に就任  
園舎改修(保育室)
- 平成23年 創立40周年記念式典  
園舎改修(空調)
- 平成24年 石田英城園長に就任  
駐車場整備
- 平成26年 園舎改修(塗装)
- 平成28年 創立45周年記念式典  
園舎改修(玄関・体育館)
- 平成30年 園庭改修(遊具・デッキ)
- 平成31年 園舎改修(屋上・体育館屋根)
- 令和2年 園庭改修(遊具)
- 令和3年 正門前改修(駐車場)  
創立50周年記念式典  
園舎改修(ベランダ・保育室)

# 祝 星の城幼稚園 創立50周年



【星の城幼稚園「創立50周年記念式典」】

星の城幼稚園は、令和3年、創立50周年を迎えました。昭和46年11月、豊明市に開園して以来、皆様のご支援を賜わり、おかげさまで50年を迎えることができました。心より御礼申し上げます。

創立者石田鑑徳先生は、幼児教育の重要性を常に説いておられ、自立の精神、感謝の心、素直な態度、人として大切な教を園訓として「はい、ありがとう、ごめんなさい」この3つの言葉に託しました。

星の城幼稚園では、「遊びの中から学ぶ」教育方針のもと、園訓である3つの言葉を教育目標として教育活動を進めてまいりました。半世紀の伝統と歴史を培い、幼児一人ひとりの特性を大切に、これからも未来に羽ばたく人づくりを続けてまいります。

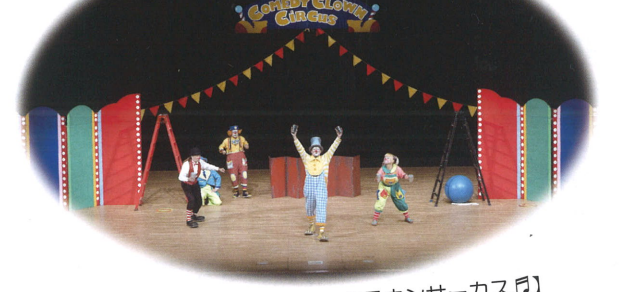


8月25日(水)、豊明市文化会館大ホールにて、「創立50周年記念式典・感謝の集い」を開催いたしました。

式典では、はじめに石田園長より、星の城幼稚園創立50周年にあたり、皆様への感謝の気持ちを、そして、周年記念事業である園庭遊具の整備をはじめとする取り組みについてお話しがありました。続いて、石田理事長のご挨拶では、星の城幼稚園50年の歴史と次世代を担う子どもたちの成長を願い、今後も「はい、ありがとう、ごめんなさい」の教育方針を貫く思いを語られました。

次に、明星会の阪野会長よりご祝辞、日頃の先生方への感謝のお言葉をいただき、最後に、元副園長の宇佐美先生からは、星の城幼稚園のシンボルであるウータンにまつわる卒園児との思い出深いエピソードとお祝いの言葉を頂戴しました。

感謝の集いでは、プレジャーBのクラウンサーカスをみんなで楽しみ、星の子会(同窓会)には多くの卒園児に参加いただき、じゃんけん大会や抽選会で盛り上がりました。



【「感謝の集い」楽しいクラウンサーカス♪】

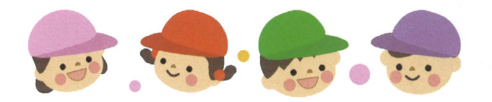


【園舎南面に新設されたカーテンウォール】

【教室前に明るい遊び場が広がりました】



【星の子会「じゃんけん大会」は大盛況!】



## 学校法人 名古屋石田学園

名古屋石田学園80周年記念寄付へのご協力に、厚く御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込めまして、ここに御芳名を掲載させていただきます。

- 【法人】
- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 阿波工業 株式会社 様        | ノノヤマ洋服 株式会社 様      |
| 有限会社 一粒社 様         | みずほ証券 株式会社 名古屋支店 様 |
| 株式会社 伊藤商店 様        | 宮地楽器 株式会社 様        |
| 株式会社 HC.Home's 様   | 有限会社 名東チャイルド社 様    |
| 株式会社 大竹書店 様        |                    |
| 有限会社 オオタ写真館 様      |                    |
| 有限会社 加古総合研究所 様     |                    |
| グローバルアイティアル 株式会社 様 |                    |
| 株式会社 産通 様          |                    |
| 株式会社 正文館書店 様       |                    |
| 株式会社 ダイキエンジニアリング 様 |                    |
| 株式会社 玉清 様          |                    |
| 東3冷凍機 株式会社 様       |                    |
- 【学園関係】
- 星城懇話会 様
  - 星城大学 キャリア支援課 様
  - 星城大学同窓会 様

## 創立80周年記念 寄付者御芳名録

させていただきます。

令和3年7月1日～令和3年10月31日現在

- 【個人】
- |          |          |         |         |         |
|----------|----------|---------|---------|---------|
| 秋山 健太郎 様 | 加藤 明 様   | 鈴木 英行 様 | 橋爪 宣幸 様 | 山内 康敬 様 |
| 浅井 淳 様   | 木村 久美子 様 | 中川 衛 様  | 林 繁八 様  | 山田 薫 様  |
| 石田 孝徳 様  | 小松 昌義 様  | 長坂 勝己 様 | 林 尊弘 様  | 山田 和政 様 |
| 石本 勝浩 様  | 坂口 勇人 様  | 新實 美江 様 | 淵田 勉 様  | 湯浅 公司 様 |
| 伊藤 泰臣 様  | 佐藤 昌彦 様  | 西岡 未希 様 | 古川 公宣 様 | 吉村 寿 様  |
| 大橋 義定 様  | 杉浦 優子 様  | 西本 吉宏 様 | 本間 啓介 様 |         |
| 大洞 武夫 様  | 杉山 信秀 様  |         |         |         |
| 岡田 民生 様  | 鈴木 祥吾 様  |         |         |         |
| 小野木 栄治 様 |          |         |         |         |
| 各務 祐一 様  |          |         |         |         |

～引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。～

・五十音順に掲載させていただいております。  
 ・お名前の公表を希望されていない方については、掲載しておりません。  
 ・ご寄付いただいた方で、万一お名前がもれている等のお気づきの点がありましたら、誠に恐縮ではございますが、法人本部事務局(052-689-6002)までご連絡願います。



名古屋石田学園80周年記念サイト



**1 【使途】 With コロナの時代の大学改革**  
【目標額】 1,500 万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くことを想定し、ソーシャルディスタンスなどの感染防止策を講じての対面講義が日常となるような設備への投資を行います。  
現在、Wi-Fi ポイントの改修、ネットワークの強化充実を行っていますが、続いて、教室整備にも着手し、コロナ禍においてもスタンダード以上の教育の質が担保出来る環境を作り出します。  
また、万が一のコロナ感染拡大防止対策時、および、様々な働き方の導入を見据えた業務システムの導入を検討しています。

**2 【使途】 アクティブ・ラーニング**  
(積極的・能動的な講義・学修)の環境整備  
【目標額】 1,000 万円

アクティブ・ラーニングの導入を促進する研修会の実施、教学マネジメントを通じた教育改善のための環境整備を積極的に行ってまいります。また、教育の質向上のためのデータ分析を行う専門知識を具えた大学 IR 担当者の設置を行い、多様な情報ソースを取り入れた講義を目指して体制整備を進めてまいります。

**3 【使途】 多様な情報ソースを取り入れた講義を目指して**  
【目標額】 1,000 万円

オンライン講義、ハイブリッド、対面が日常的に行われる中、教育の質向上のための資源として「人、物、金」をバランスよく活用し、双方向講義充実のための設備投資を行ってまいります。具体的には、学内外から利用でき多様なリソースを教育コンテンツとして一括管理する大学ラーニングマネジメントシステム(LMS)の入れ替え、および、地域と大学とを結び付け、地域のリソースを大学教育・研究に取り入れる研究マネジメント人材(URA)の設置と育成を検討しています。

**1 【使途】 卒前教育の充実**  
<教育機器備品の拡充>  
【目標額】 400 万円

<教育機器備品の拡充>に向けて令和 4 年度より始動予定です。教育カリキュラムに即した教育備品、研究活動を支援する教育備品の拡充を目指します。  
【具体的な拡充予定】  
\* TSB 式下腿義足・シリコンライナー・スポーツ用(カーボンプレート) \* ベントニー義足  
\* 金属支柱付き短下肢装具 \* プラスチック短下肢装具  
\* サッチヒール短靴 \* マイオモーション

**2 【使途】 卒後教育の充実**  
<星誕会(同窓会)活動への支援>  
【目標額】 300 万円

<星誕会(同窓会)活動への支援>に向けて令和 4 年度より始動予定です。星誕会への希望調査をふまえて対応します。  
【具体的な支援予定】  
\* 卒後研修会 \* 講師謝礼支援 \* プロジェクターの購入

**3 【使途】 社会情勢に対応する教育環境の充実**  
【目標額】 300 万円

<社会情勢に対応する教育環境の充実>に向けて令和 4 年度より始動予定です。新型コロナウイルス感染症の対応を目的としています。  
【具体的な充実予定】  
\* UV-C 置型空気殺菌機 \* 遠隔型講義の拡充(ICT ツール各種)  
\* その他感染予防対策消耗品

**1 【使途】 探究学習等のための校内の環境整備・施設拡充**  
【目標額】 2,500 万円

探究学習の授業や学習、発表などに使用できる教室の整備を行ってまいります。  
具体的な整備場所は 2 号館増築部分です。導線の整備と教室を一般教室と同様の仕様(プロジェクター、AP、ホワイトボード、水回り整備の撤去・整備)とし 2 号館から一体で使用できる教室としての活用を計画しています。

**2 【使途】 社会に貢献できる人財づくりをすすめるための地域社会との連携事業**  
【目標額】 2,000 万円

記念館 2F を改修し、一般にも開放できるギャラリー、地域の方と生徒の打ち合わせに利用可能なスペースとして整備します。  
美術品の展示可能なギャラリーとして機能できる仕様とすることで、地域の方にも開放可能なスペースとします。  
また、多目的使用(学習ルームや執務室などへのレイアウト変更が可能な間取り、仕様)ができる改修とします。  
併せて、現在、記念館を拠点としている広報部を積徳館に移転しますので、積徳館の整備も行なってまいります。

**3 【使途】 石田鏡徳先生奨学金の拡充**  
【目標額】 500 万円

現在の石田鏡徳先生奨学金制度より人数、金額の拡充を検討しています。

【現行】  
時期：年度末  
対象：1 学年男女各 1 名  
2 学年男女各 1 名  
奨学金：各 1 万円  
基準：日頃の学校での生活態度や勉学への取り組みが他の生徒の範になるような生徒

【改正案】  
時期：年度末  
対象：1、2、3 学年  
(男女各最大 2 名まで)、団体  
奨学金：個人 3 万円 団体 5 万円  
基準：日頃の学校での生活態度や勉学への取り組みが他の生徒の範になるような生徒。  
著しい実績を上げたもの

**【使途】 子どもたちが主体的に遊べる環境と体づくり充実**  
【目標額】 600 万円

環境づくり等の一環として、令和 2 年度に遊具の整備を行いました。  
今年度は創立 50 周年を機に、園舎南面にカーテンウォールの新設や廊下の拡張、保育室の入口扉、間仕切り壁の改修など大規模な園舎改修を 8 月に完了いたしました。  
令和 4 年度には園庭の人工芝化も検討しています。

また、今年度は絵本の購入を保護者みなさんの意見も取入れながら 8 月に行いました。12 月にも追加購入を予定しており、園児の情操教育の向上に役立てます。



# 星城高等学校

## 新コース誕生! 「明德コース」

2022年度からスタートする明德コースは、「規律」「楽しい」「基礎・基本」「できる喜び」「体験」「探究」「プライド」をキーワードとして誕生しました。この名称は本校の前身である「明德学館」に由来します。  
明德コースは「プログラム選択」と「探究」の2つのテーマを軸に構成されています。多種多様なグローバル社会に向けて、自分自身で興味・関心を持つ分野を見つけ、積極的に学ぼうとする力を育成します。  
「プログラム選択」は、「グループで学ぶ小論文」や「マネーマネジメント」「実用数学技能検定に向けて」「TOEICに挑戦」「身近にあるもので出来る科学実験」「理想のカラダを目指す」「ICT 活用」「硬筆講座」など、約50の講座の中から週4時間、興味・関心のある講座を選択し、主体性や自主性を育成します。  
「未来探究 STAR」は、1年生「社会未来探究」2年生「世界未来探究」3年生「自分未来探究」と設定し、自分の周りの社会から世界や未来へと探究を繰り返し、思考力や課題発見・解決などを育成します。また、従来の修学旅行を探究学習の研修と位置づけ「アラカルト研修旅行」とします。持続可能な開発目標(SDGs)を学習した後、愛知県や日本の枠を越え、他の地域や世界の自然・文化・産業などの重要地を訪れ、様々な見聞を通して広い知見と豊かな情操を養います。国内外から、自らで目的地と課題を設定し研修に向かいます。  
このように、新しく生まれ変わる明德コースでは、自分探し、他者との協働、情報収集、社会体験、討論、発表等を通して、本校の教育目標である「“感謝のできる”実践力に富んだ逞しい人間の育成」を目指します。

選べる50の講座

- ### プログラム選択
- 国語科**
    - グループで学ぶ小論文 ●現代文演習A ●文学表現A ●漢文に親しむ ●カルタで学ぼう
    - 漢字に親しむ ●詩歌研究 ●現代文演習B ●文学表現B
  - 地歴・公民科**
    - マナーマネII ●マナーマネI ●就職講座 ●「日本史探究」の補習 ●「世界史探究」の補習
  - 外国語科**
    - TOEICに挑戦 ●基礎英語 ●リスニング実践トレーニング ●リーディング実践トレーニング
    - 英語演習理系
  - 数学科**
    - 実用数学技能検定に向けて ●数学B ●数学C ●数楽(基礎) ●数楽(発展) ●実用数学
    - 身のまわりの数学について調べてみよう
  - 理科**
    - 身近にあるもので出来る科学実験 ●無機化学
    - 分子模型を用いた化学結合と立体構造の理解 ●化学演習(文系)
    - 反応速度と高分子化合物 ●生物演習(文系) ●地学演習(文系) ●科学の総復習
    - 物理工作実験 ●ビオトープデザイン ●食品の化学 ●気象と気候変動 ●暮らしの中の化学
  - 保健体育科**
    - 理想のカラダを目指す ●柔道で心身を鍛えよう ●剣道で心身を鍛えよう
    - 柔道で段位を目指し、学びを将来に役立てよう ●剣道の技能を磨きながら、心身を鍛えよう
    - 理想のカラダをつくる ●パワーアップ!ベースボール1 ●体験 ハイキュー!
    - パワーアップ!ベースボール2 ●実践 ハイキュー!
  - 情報科**
    - ICT活用
  - 芸術科**
    - 硬筆講座

## 未来探究 = STAR

**1年生**  
社会未来探究  
自分の周りの社会を知り、未来を探究する。

**Share** ~共有する~  
情報を正しく理解し、自分の言葉で発信・共有できるようになる。

メイン活動  
**星城プロデュース!**  
星城高校の歴史を学び、学校の未来を探究します。  
●学ぼうSDGs  
SDGsの目標について学び、日本の課題について考えよう。

**2年生**  
世界未来探究  
自分と世界をつなぎ、未来を探究する。

**Think** ~考える~  
自分の課題を決め、思考力・判断力を身につけよう。

メイン活動  
**伝えよう世界! 考えよう未来!**  
アラカルト研修旅行を通して、世界の解決すべき課題(SDGs)や未来について探究します。  
●アラカルト研修旅行  
世界の自然・文化・産業について学びを深めよう。  
海外ではシンガポール・ベトナム・台湾へ、国内は一ヶ所訪れます。

**3年生**  
自分未来探究  
1・2年生で学んだことをもとに、自分の未来を探究する。

**Act** ~行動する~  
自分の未来に対してどのように行動していくかを決め、課題を解決する力を身につけよう。

メイン活動  
**卒業論文の制作!**  
1年間を通して、探究したことについて論文をまとめ、発表を行います。  
●卒業探究  
3年間の集大成として、各自でコースを選択し、自分の未来を考えよう。

**卒業後**  
**未来探究**  
3年間で身につけた力で未来を探究し続けよう。

**Restart** ~新たな出発~  
進学・就職先などの新たな世界で、リーダーとして活躍できるよう探究し続けよう。

# 学園アカルト

## ガプロボ工科大学（ブルガリア）とのオンライン交流会

星城大学

提携校であるガプロボ工科大学との、オンライン交流会を11月6日（土）に開催しました。

冒頭、石田副学長よりガプロボ工科大学訪問時の思い出を振り返りながら、今回のミーティングの重要性について述べられ、その後、ガプロボ工科大学リリヤナ・ルサノヴァ副学長からの大学紹介、星城大学とのパートナーシップはこれからずっと大切にしていきたいとの挨拶がありました。交流会では、両大学の学生がプレゼンを行い、本学からはブルガリア語による日本料理の作り方をはじめ日本の魅力について発表しました。先方からは、ブルガリアの特徴、世界遺産の紹介などがされ、学生たちはお互いにコロナ禍における学生生活について、情報交換を行いました。

総勢40名のオンライン交流会は、両国の文化、伝統や歴史等を知る機会となり、約9,000km離れた双方を繋ぎ、親善を深めることができました。



Meiji plain yogurt in 1971

【学生たちによるプレゼンテーション】



## OLYMPIC & PARALYMPIC GAMES

星城高等学校

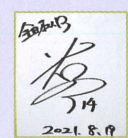
東京オリンピックは、開会式2021年7月23日から、閉会式8月8日までの17日間、東京パラリンピックは開会式8月24日から、閉会式9月5日までの13日間、ほとんどの競技は無観客で開催されました。

この4年に一度の、しかも半世紀ぶりに東京にて開催されたオリンピックでは5名の卒業生が躍動してくれました。競技選手としての出場だけでなく、監督やコーチなどのスタッフとしても活躍しました。

### 石川祐希選手 全日本バレーボールナショナルチームキャプテン

【PROFILE】岡崎市立矢作中学校出身。25歳。高校バレーボール界では日本初の、全国高校総体・国民体育大会・全日本高校選手権の全国優勝3冠を2年連続で達成した時のキャプテン。中央大学在学中からイタリア1部リーグでプレーし、卒業後はプロに転向。現在イタリアのバレーボールチーム「パワーバレー・ミラノ」に所属し、プロバレーボール選手として活躍中。オリンピックでは全日本ナショナルチームキャプテンの重責を担った。ポジションはアウトサイドヒッター。日本はグループ（プールA）リーグを3勝2敗で決勝トーナメントに進出。決勝トーナメント1回戦で世界ランキング1位のブラジルと対戦し敗退。結果7位。

【COMMENT】星城高校の皆さんこんにちは。オリンピック出場の石川祐希です。皆さんからの温かい応援をいただき本当にありがとうございました。残念ながらメダルは取れませんが、次に行われるパリオリンピックではメダルを取って皆さんにお見せできるように頑張ります。（2021年8月19日 星城高校にて）



### 大石公平 ルーマニア柔道ナショナルチーム代表監督

【PROFILE】大府市立大府北中学校出身。46歳。愛知大学を卒業後、大成中・高等学校の女子監督を経て、2017年11月から、ルーマニアのナショナルチームの代表監督に就任。オリンピックには4名の選手が出場。



【前列左 大石監督】

### 前田翔吾 全日本男子レスリングフリースタイルコーチ

【PROFILE】常滑市立鬼崎中学校出身。34歳。日本体育大学に進学。世界選手権【右前田コーチ】で優勝シロンドンオリンピック候補選手になるなどで活躍。今大会は全日本男子レスリングフリースタイルナショナルチームのコーチとして65kg級乙黒拓斗選手を金メダルに導いた。



### 恩田竜二選手 パラリンピック車椅子フェンシング出場

【PROFILE】東郷町立春木中学校出身。45歳。不遇にも大学卒業後の仕事の事故により車椅子生活に。しかし車椅子ながらも2010年から車椅子テニス競技を始め、2015年からフェンシング競技に変更し日本代表になった。結果は決勝トーナメントへの進出には至らなかったが、バイタリティーに溢れ、チャレンジする姿は模範となっている。現在、三重県三交不動産株式会社所属。



### 木村泰輔 全日本女子バレーボールナショナルチームアシスタントコーチ

【PROFILE】豊明市立栄中学校出身。34歳。卒業後愛知学院大学に進学。Vリーグで活躍し、引退後女子Vリーグチームであるトヨタ車体Queenseisのコーチに就任。今回全日本女子バレーボールナショナルチームのコーチに招聘された。



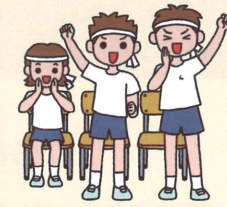
## 体育祭

星城中学校

10月30日は暖かい絶好の体育祭日和となりました。体育委員が中心となり、新型コロナウイルスの感染が拡大している時期から企画し、直近に感染が終息の方向に向かったことを受け、短縮プログラムから終日プログラムへ修正し、星城らしい体育祭が実施できました。



【「よっちょれ」では練習の成果を舞いました】



【スペシャルリレーは大熱戦！】

高知県のよさこい祭り「よっちょれ」を全校生徒が乱舞する創作ダンスでは、昼食の時間や家で動画を見るなど工夫して、生徒が自ら練習時間を見つけ心一つに力強く舞うことができました。恒例のスペシャルリレーで、選ばれた10名がアンカーまでバトンを繋ぎ、最高の盛り上がりで幕を閉じました。

## 「いもほり」

星の城幼稚園

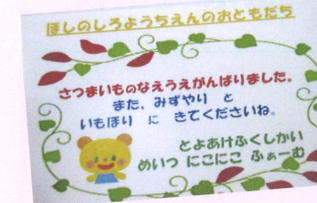
秋も深まり、実りの秋、食欲の秋です。秋の味覚ランキングでは、さつまいも・かぼちゃ・栗などがあげられます。

今年は、市内にある「豊明福祉会 メイツ にこここふあーむ」の皆さんのご協力で6月に「さつまいも」の苗を植えました。苗は、夏の日差しをたっぷり浴びてすくすくのび大きく成長しました。おいもの品種は、ホクホクした食感の「べにあずま」です。



【大きいおいもがとれたかな？】

【みんなでさつまいもの苗を植えました！】



いよいよ秋の味覚の収穫、10月の下旬に年長組は「いもほり」に出かけました。「大きいおいもだよ！ たくさんおいもがついてるよ！」などと嬉しそうな声が聞こえました。収穫の喜びとともに、おいもがどう育っているかを知る機会でもあり、自然との関わりを感じられたことでしょう。

## 体育祭

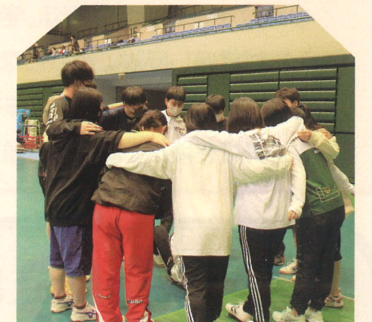
星城大学リハビリテーション学院



【白熱したクラス対抗リレー】

11月12日（金）に愛知県体育館にて体育祭を開催しました。新型コロナ感染症の影響により、2年ぶりの開催となりました。

各クラス対抗でバレーボールや綱引きなど、全4種目で得点を競いました。白熱した試合や、学生一人ひとりの楽しそうな表情を見ることができました。



【3年生は最後の体育祭、円陣も組んで気合ばっちりです】

普段、学習する時間帯が違う学生とも、体育祭を通して交流を深められました。この交流を活かして、今後も学院全体で学習に取り組んでいくことでしょう。

3年生は2月に国家試験を控えています。この日を機に気持ちを切り替え、悔いのない結果となるよう、残り数か月互いに頑張ることになります。



【試合の合間に作戦会議中】

【もちろんしっかりアルコール除菌します！】



シリーズ①

# 建学の精神

ここでは5回にわたり、学園創立80周年を機に原点回帰し、創立者石田鏡徳先生の「思い」を、改めて現代を生きる私たちで考えていく場とさせていただきます。現理事長石田正城先生は、創立者の教育理念を学園、社会に、さらに世界に向けて具体化するため、これまでも尽力されてきています。今回のシリーズ「建学の精神」では、創立者の「思い」を継承した石田正城理事長に「彼我一体」について寄稿していただきました。

## 「彼我一体」

名古屋石田学園理事長・学園長 石田正城

学園創立者、石田鏡徳先生は稀にみる人徳者・教育者であられました。私どもがこのような創立者を持ち、その教えに導かれて今日、学園が飛躍的發展を遂げた姿で創立80周年を迎えられたことは誠に素晴らしいことであり、誇り高いことでもあります。

先生は小学校を卒業後、向学心に燃え、苦学しながらも自力で大学までの学業を修め、卒業後は自身の教育理念と世界観を確立するため、海外視察も精力的にされました。それは、<sup>かんなんしんく</sup>艱難辛苦と努力の15年間でした。この間の人間形成の中で、新渡戸稲造博士(教育者・国際政治家)、山田三良博士(東京帝国大)、難波理一郎先生(早稲田大)等々多くの恩師から触発され、大局的な思考の上に「人間とは何か」を模索する日々が続きました。そして「人間は誰しも自ら生きてこられたのではなく、生かされてきた」という「彼我一体」の理念に行き着き、それを自身の思想信条とされると、行動規範としては「吾、何であるか」「吾、何によって有り得るか」「吾、何を為すべきか」を常に心掛けるようになりました。



【創立者 石田鏡徳先生】

昭和16年、自らの境遇から、経済的理由で勉学機会が失われている青少年のためにと念願であった私塾「明德学館」の設立にあたり、覚王山日泰寺の吉田哲心老師、東洋哲学者の伊藤加七先生(第八高等学校)のご指導を受けられました。

更に昭和20年の敗戦後まもなく、先生は「日本人の視野の狭さから、広く世界に展望を」と恩師、大塚繁之助先生(金城英語学校長)、森信三市長(半田市)に助言を求めて、英語教育に特化した「名古屋英学塾」を設立されました。また、昭和38年には、青少年の再教育という観点から星城高等学校を設立。これらの各学校の教育理念は言うまでもなく「彼我一体」の思想が柱でありました。そして、この理念を具現化すべく「一、報謝の至誠 一、文化の創造 一、世界観の確立」をと説諭されました。

特に中・高校生には一層の高揚を期し、「誓いの言葉」として毎朝教室で唱和させるようにしました。

- 一、両親に対し、健康に恵まれ、勉強に精進できる喜びを感謝致します。
- 一、常に広い視野に立って、学問を積極的に追及するよう努力致します。
- 一、前途に希望を懐き、朋友と力を併せ、品行を重んじ、明るい学園と致します。

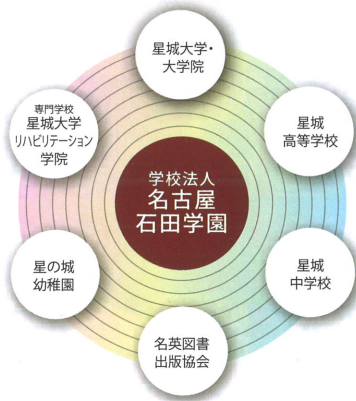
これは「自己を強く」「深く反省」「追及」という3つの哲学的理論に基いて考えられています。即ち「吾、何であるか」「吾、何によって有り得るか」「吾、何を為すべきか」と、「お蔭様」から派生した「感謝」に最も重点を置かれたのであります。

今年が学園創立80周年。学園が飛躍的發展をしてきた一方で、教育理念に対する学園関係者の意識は、創立者の没後46年が経過し反対に疎かになってきていると感じます。そこで、特に学生・生徒と接する教職員には、今一度「祈明日」(創立者著)を熟読して建学の精神を十分に理解し、日頃の行動規範としていただきたいと思うのです。学生・生徒に模範を示すべく研鑽を積んで欲しいと願っています。



## 「学園創立80周年」 記念動画完成!

名古屋石田学園では、80周年を節目に記念動画を制作いたしました。是非ご覧ください。



## 学校法人 名古屋石田学園

〒460-0008  
名古屋市中区栄1丁目14番32号  
Tel: 052-221-8921  
Fax: 052-689-6003  
URL: <http://www.n-ishida.ac.jp/>

